

令和4年度第1回防府市観光振興推進協議会 会議録要旨

■ 開催日時	令和4年11月7日（月） 午後3時から午後4時30分まで						
■ 場 所	防府市議会棟 3階 全員協議会室						
■ 出席者	<p>【委員】加藤委員、松田委員、中司委員、宇野委員、吉谷委員、西村委員、平井委員、（広政委員代理）小原文生氏</p> <p>（欠席者）種田委員、田中委員、多田委員</p> <p>【事務局】杉江地域交流部長、池田地域交流部次長、福谷課長、山本課長補佐、村田観光振興係長、酒井施設係長</p>						
■ 報 道	なし						
■ 傍 聴 者	なし						
■ 議 事	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td>令和4年度上半期に実施した事業等の報告について</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>令和5年度の取り組みに向けての意見交換</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>その他</td> </tr> </table>	1	令和4年度上半期に実施した事業等の報告について	2	令和5年度の取り組みに向けての意見交換	3	その他
1	令和4年度上半期に実施した事業等の報告について						
2	令和5年度の取り組みに向けての意見交換						
3	その他						
■ 概 要	<p>【委員からの意見等を集約】</p> <p>○情報発信について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントがあったことをニュースで知るようなことが多い。SNS等を活用して、もっと早く情報発信しなければ集客効果が見込めない。 ・情報を広く発信していくためには、波及力のある方を使った方が効果的なので、動画等はその人物に見てもらえるような仕掛けが必要。 <p>○受入体制について（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防府市には宿泊施設のキャパが少ない。大人数が来られても宿泊できる場所が無いので、他市に流れて経済効果も少なくなる。 <p>○人材不足及び高齢化問題について（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“ものづくり”の体験は人気も高く誘客効果もあるが、どこの分野も人材不足で困っている。どうやって“ものづくり”の楽しさを若い世代に知ってもらうかが課題。 ・伝統行事も経験者が高齢化しており、継承することも難しくなりつつある。 ・ガイドも人材不足が課題。直ぐに解決は難しいので、例えば、主要観光地にQRコード等を活用し、動画付きのガイドをスマホで見ながら観光できるようなシステムの採用を考えればガイド不足もカバーできる。また、音声ガイドも名物おじさんを採用するなど一工夫したものにすれば面白いと思う。 <p>○ガイドの育成について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防府市検定のようなものを採用し、ランク付けや特典などがあれば興味を持って参加してもらえる人が増えるのではないかな。 <p>○食や土産について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グルメは旅行者の関心が最も高く集客効果も高いので、上手に情報発信していく必要がある。新たな食の開発をする際は、それで儲けが出なければ持続することが困難なので、まずはニーズの調査が必要で、開発から販売までも官民一体で取り組む必要がある。 ・新たな食へ取り組むのも悪くは無いが、防府には「天神鱧」があるが知名度はまだ低いので、まずはこれを中心に情報発信を強化した方がよい。 						

	<ul style="list-style-type: none"> 土産品も多くあるので、売れ筋を調査することでニーズも把握できる。新たな商品の開発も大切だが、既存の商品についてももっとPRしていくべき。
■ 進 行	以下、発言要旨の文章表現は、簡略化している
1 開会	
2 委員紹介	<ul style="list-style-type: none"> 羽嶋会長の退任に伴い、新たに防府商工会議所の松田専務理事が委員として就任された。
・松田委員挨拶	<ul style="list-style-type: none"> 私は商工会議所を32年勤めており、これまでも観光コンベンション協会や、おもてなし観光課と一緒に様々な事業を行ってきた。本協議会でも色々ご意見を聞きながら、できる限り協力していきたい。
3 会長選任	<p>会長に「加藤委員」を、副会長に「中司委員」を選任</p>
・会長挨拶	<ul style="list-style-type: none"> 会長に選任いただき、感謝申し上げます。 防府市とは山口大学学生と共に観光振興施策等の提案や、今年は大河ドラマ関連のイベントの経済波及効果の検証等に取り組んでいる。 私は経済波及効果の算出が研究分野であり、今後も防府読売マラソンや県民割についても関わらせていただく。 私は若輩者であるが、私なりに精いっぱい頑張る所存なので御協力をお願いしたい。
・会議の公開	<ul style="list-style-type: none"> 本会議を公開とすることについて・・・異議なし
4 議事 (議長)	<ul style="list-style-type: none"> 本日の議案は2つあり、事務局の説明の後で意見交換となっている。 議題1と議題2について、事務局から説明をお願いします。
(事務局)	<p>議題（1） 令和4年度上半期に実施した事業等の報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料1『「第3次防府市観光振興基本計画」からの抜粋』及び資料2『防府市観光事業 令和4年度上半期主な取り組み』、資料3『令和4年度下半期の予定事業』を用いて説明。 <p>議題（2） 令和5年度の取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料4『令和元年以降の観光を取り巻く状況と本市の観光客数の推移及び令和5年度の主な取り組みについて』を用いて説明
(事務局)	<p>意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> 来年度の取り組みで、特に「食」と「人材育成」について何か提案があれば、ぜひともご発言をお願いしたい。
(A 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアガイドの依頼が秋になり増加している。事前に勉強している観光客も多いので、ガイドする側もしっかり勉強する必要があると感じているが、主要観光地以外のところは知らないことが多いので、観光課や文化財課の御協力をお願いしたい。

(B 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成について、今年度上半期の取組で防府商工の総合実践事業では、観光課の平井主任の講義がとても上手で高校生も有意義な時間だったと思う。また、山口大学の学生が経済波及効果を調査されるということで、とても良い取組だと思う。 ・情報発信についても、SNS等に市が力を入れ頑張っていることは感じ取れるが、インフルエンサー等波及力のある人に情報発信してもらっただけで、ものすごく反響があるので、広く発信していくためには、そういった手段も必要になってくると思う。
(事務局)	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成や情報発信については前々からの課題であり、特に人材育成は重要な案件である。観光をする際、ガイド説明が無ければ良さも分からず見落とす場合もあるので、ガイドは重要な役割を果たしていると認識している。 ・まずは、市職員の観光研修に取り組みたいと考えている。市在住の若者に対して、定期的に勉強会を行うことで、本市の良さを知ってもらい、それがシビックプライドの醸成につながり、大学等で離れても将来Uターンへの効果も期待でき、観光ガイドを試してみたいと思う人も出てくる可能性もあるので、これからはしっかりと取り組みたいと思う。 ・動画発信の件では、地域おこし協力隊の活躍により、情報量や発信力は向上したと実感しているが、製作した動画等をより広く拡散させるためには、影響力のある方にお問い合わせすることも必要だと感じている。情報発信についての予算も確保していくが、他にも何か提案があればお聞かせ願いたい。
(C 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所や市内事業者と連携して、若い世代の方々に“もの作り”の楽しさを体験していただく取組を続けているが、どこの業界も人材不足で困っている。 ・食についても、事業者は生き残ることが大変な状況だと思う。SNSでの発信や市内イベント等と連携して新商品等をPRできたら、防府には美味しいものがあると認識してもらえるのかなと思う。 ・人材育成については、市や観光コンベンション協会公認の認定試験などがあれば、ボランティアガイドのモチベーションも上がるのではないかなと思った。
(事務局)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアガイド検定については、課内でも話題になっており、既に採用している先進事例についても調査をしているところだが、制度を継続していくためには色々課題があるようなので、今後も研究を続けたいと考えている。
(D 委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度の取組の中で食の取組について書かれているが、ご当地グルメは旅行者の関心が最も高く、どんな調査でも必ず上位に入るコンテンツである。食については強化が必要と考えているが、なかなか上手く情報発信ができておらず、とかく素材そのものの紹介になりがちなので、やはり料理を紹介し、それを食することができる店も併せて紹介していかないと誘客に繋がらないと痛感している。 ・新メニューの開発についても、その商品で店が儲からないと持続定着させることは困難。まずはどのようなものがあれば訪れたいと思うのか等のニーズを調査してから店の方々と一緒に新メニューの開発から売り込みまでを取り組み、持続可能な展開をしていきたいと思っている。

<p>(E 委員)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防府市内で大規模なイベントを開催し多くのお客が来られても、全員が泊まれる場所がないのが現状なので、その課題がある。 ・ 人材不足という点では、高齢化問題も深刻で、どの業界でも世代交代する時期ではあるが、コロナの影響で数年活動ができていない事業などは、経験していない人も増えて継承することも困難な状況なので、良い策がないか大いに悩んでいる。
<p>(事務局)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成は、人材不足も相まって市としても悩みどころではある。本市は歴史観光が特徴でもあるので、引き続き人材育成や人材不足の解消に努めていかなければならないと痛感している。
<p>(F 委員)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報発信について、影響力のある方を使って積極的に発信していくべきだと思う。それと、イベント等が行われたことをニュースで知ることが多いので、皆に知ってもらうためにも、もっと効果的に広域的な部分も含めてSNS等を活用した情報発信が必要だと思う。コロナ前に東京からのお客を市内観光案内したが、すごく写真を撮られていて、実はその人のフォロワーが30万人もおられ、一気に拡散されたようで、他の人に防府市がバズっているとの報告を受けたことがあるが、やはりそのような人が発信した訴求力はすごく大きいものだと思った。防府には色んなすごいものがあるので、もっと波及力のある方に防府に来てもらえるような仕掛けづくりも必要だと思う。 ・ グルメについて、防府には「天神鱧」という名物があるので、先ずはそのPRをしっかり進めていくことが大事だと思うし、土産物についても防府にはたくさんあるので、新しいグルメを開発するにしても、売れ筋等を調査しニーズを把握することが大事だと思う。 ・ 余談になるが、野島のトイレについて、機能としては良いとは思いますが、せつなくなら普通のものではなく、例えば球型にするとか、他にはない珍しい建物にすれば、それを目当てに観光客を呼べる新たな名物にも成り得る。観光なのだから、事業自体を面白く楽しく考えていくことも大事なのかなと思う。
<p>(事務局)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ まず防府を知ってもらうことが重要で、認知度を高めるためには、本当に効果的で訴求力のある動画を広域に発信することが重要なので、観光コンベンション協会や商工会議所や関係団体のお力を借りながら取り組んでいきたいと思う。
<p>(G 委員)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成に苦慮しているところだが、例えば、ガイドが人手不足ならば、説明が必要な観光スポットに二次元コードを展示して、それをスマホで読み取れば説明付きの動画を見られるような仕掛けをしたらいいのかなと思う。しかも色んなところに設置し数を増やせば、一日では回りきれないので何度も来るしかない。説明する人も名物的な人にやってもらうなど、そういう仕掛けも面白いと思う。 ・ 検定について、防府には競輪があるので、例えばS級1班とかの等級を決めて、等級に応じて特典を付ければ、検定に興味がある人も多いので、盛り上がるのではないかなと思う。

<p>(議長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアガイドの人材育成については、防府は歴史が売りなので、世の中には歴史マニアが多くおられるはずなので、その人たちをボランティアガイドで対応するのは、ちょっと厳しいのではないかなとは思ったが、それをカバーできる検定試験の取組はとても面白いので、ぜひ実現できるよう頑張ってもらいたいと思った。 ・食については、目玉商品が必要であり、防府には天神鱧があるのだから、まずは防府名物の天神鱧を更に推してPRしていくことが重要で、それが定着してから次のことを考えた方が戦略として良いと感じた。 ・宿泊の問題はかなり重く感じている。宿泊客は夜ごはんや宿泊代等にお金を使うので、日帰り客と比べて3~4倍お金を使うことになる。観光と宿泊は両立すべきものであると考えるので、観光に力を入れるなら宿泊に関しても力を入れなければならない。この度大河ドラマにおける経済波及効果を算出する際、宿泊者が少ないので、どうしても効果は小さくなってしまっている。 ・情報発信について、防府には「たびたびほうふ」のチャンネル動画があり、その動画を限られた人だけで製作するのは効率的ではない。防府市民が投稿する動画を採用する形にすれば、動画の本数も増え、動画を作る人は比較的若い世代が多いので、その世代が防府の色々な場所を巡り動画を撮ることで地元愛も深まり、将来防府に帰ろうと思う可能性がより高まると思う。また、他の市町でも動画コンテスト的なことは行っているが、一年を通じてやっている自治会はないので、話題性もありメディアで紹介される可能性も高いと思う。ただし、著作権の侵害等、法的に問題がないよう十分に気を付ける必要があるので、ガイドラインを学生に作成させているところである。
<p>(議長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて、今月19日と20日に開催される「すごいぞ防府！秋の大イベント」について、副会長からポイントの説明をお願いします。
<p>(副会長)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・メイン会場の存在となるのが周防国分寺で、例年人気の食のイベントを行う。このイベントの事の始まりは、市内でお店を出している事業者が出店し、その店の自慢の逸品を提供し、その店の味を知ってもらうことで、次は実際にその店に来てもらうことを目的として行っている。また今回は、阿字観も体験できるようお願いしている。
<p>(議長)</p>	<p style="text-align: center;">(3) その他</p> <p>意見や質問も出尽くしたようなので、最後に「その他」として事務局から何か伝えることがあればどうぞ。</p>
<p>(事務局)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今日いただいた貴重なご意見については、今後に生かし取り組んでいく。 ・次の協議会は3月下旬ごろに開催し、一年を振り返っての事業報告と次年度の事業計画等について説明する予定である。
<p>(議長)</p>	<p>それでは全ての議事を終了したので事務局にお返しする。本日の議事進行にご協力をいただき感謝する。</p>
<p>5 閉会</p>	